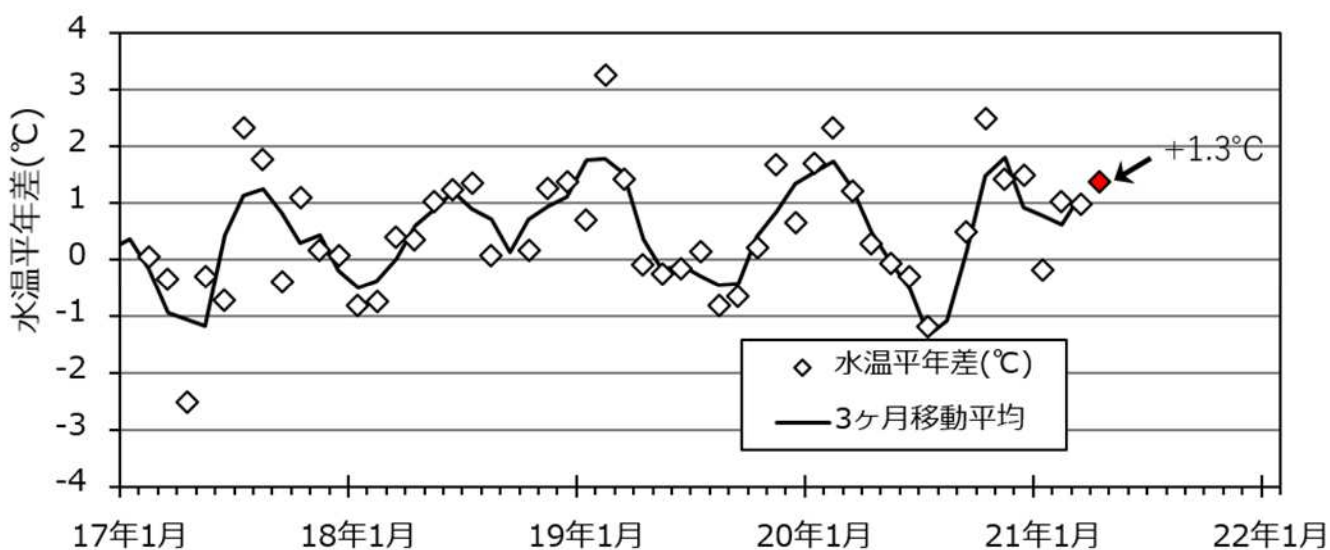


【水温の変動】

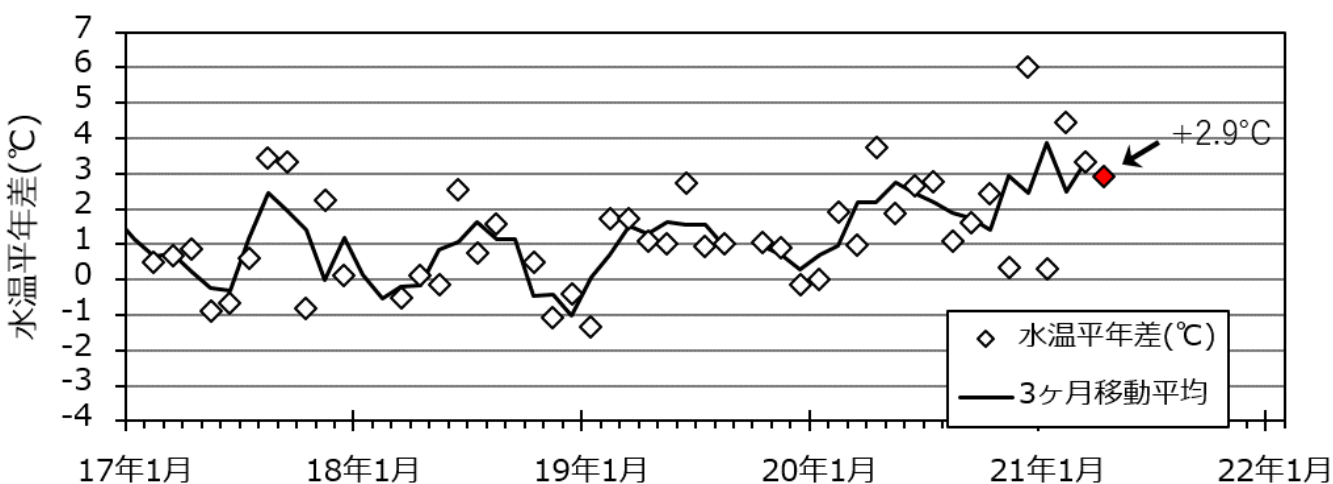
4月8、9日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部では平年差+1.3°Cでやや高め、沖合域では平年差+2.9°Cで極めて高めでした。

4月8日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬を大きく離岸して北緯31度付近まで南下した後、八丈島の西を北上して房総半島沖へ流れています。遠州灘沖に小規模な暖水渦が存在しているため、遠州灘沖では高温傾向が続いています。

湾口部表層（A1）における水温平年差の変動



沖合域水深 200m（A4, A12, A19 の平均）における水温平年差の変動



※水温平年差は過去10年平均値との差

【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、表層で 15.1~19.1℃、水深 100m で 14.6~18.3℃となっています。水温は、沿岸域で低く、遠州灘沖の暖水渦に近い沖合域で高くなっています。また、暖水渦は時計回りの流れとなっており、鉛直断面図においても、A10~A19 の水深 200m 以浅で等温線の傾きが非常に大きく、東向き強い流れとなっています。

水温の水平分布図と水温, 塩分, 密度の鉛直断面図

